

富山県南砺市小矢部川流域の哺乳類

白石俊明¹⁾・南部久男・澤田研太¹⁾・高橋輝男²⁾

¹⁾富山県立山カルデラ砂防博物館 〒930-1405 立山町芦峯寺字ブナ坂68

²⁾富山市ファミリーパーク 〒930-0151 富山市古沢254

Mammals Around Oyabe-gawa River, Nanto-shi, Toyama Prefecture, Central Japan

Toshiaki Shiraiishi¹⁾, Hisao Nambu, Kenta Sawada¹⁾ and Teruo Takahashi²⁾

¹⁾Tateyama Caldera Sabo Museum, 68, Bunazaka, Ashikuraji, Tateyama-machi, Toyama 930-1405, Japan

²⁾Toyama Municipal Family Park Zoo, 254 Furusawa, Toyama-shi, Toyama 930-0151, Japan

要約：2019年に富山県西部の南砺市福光地域・福野地域を流れる小矢部川中・上流域で哺乳類調査を実施し、6目12科15種の哺乳類を記録した。確認した中・大型哺乳類は富山県の低山、山地の代表的な種である。大型哺乳類では、ツキノワグマが秋に、医王山山麓、小矢部川上流域でクマ棚やフン等の痕跡が多く見られ、出没が多かった。イノシシが小矢部川上流域から医王山山麓まで広い範囲で確認された。県内では増加傾向にあるニホンジカの雄を医王山山麓で確認した。ニホンザルを医王山山麓で確認した。

はじめに

2019年に行われた富山県生物学会の小矢部川流域の総合調査の一環として、南砺市（福野地域、福光地域）を流れる小矢部川中流域から上流域で哺乳類調査を行ったので報告する。

調査地

小矢部川は、南砺市南西部の石川県境にある大門山（標高1,572 m）を源とする流長約69.0 kmの一級河川で、約20 km流下したところで平野部に出て、右岸側に河岸段丘をつくる。左岸側には医王山の山塊（奥医王山が最も標高が高く939 m）がある。今回の調査範囲は南砺市の福野地域と福光地域を流れる小矢部川の中流から上流の流域である。小矢部川は福光地域の小院瀬見あたりから山間部を流れ、深い渓谷をなし、途中に刀利ダムが設置されて、ダムより上流側に現在、集落はない。

調査方法

哺乳類の確認は次の方法で行った。

(1) 自動撮影

福光地域の2か所で自動撮影カメラを設置しビデオ撮影を行った（図1）。1か所は才川七の医王山山麓（標高166 m）で、2019年5月16日～7月5日、8月24日～9月25日に、周辺に集落、水田、畑がある雑木林の尾根上に設置した。もう1か所は小矢部川上流域（標高379 m）で、2019年8月24日～9月28日に林道近くの開けた山林に設置した（図1）。撮影はビデオモードで60秒とした。

(2) 踏査・聞き取り

医王山山麓、刀利ダムへ向かう道路沿い、刀利ダム右岸側道路から小矢部川上流域（旧 中河内周辺）までを中心に調査した。調査地において目視による生体・死体の発見、足跡・採食痕・フンなど生息痕跡を記録した。また、調査中に住民への聞き取りを行った。調査期間は2019年5月～11月である。

(3) ツキノワグマの採食痕跡調査

小矢部川流域のツキノワグマの出没状況を知るためカキノキに残るクマのツメ痕を調査した。

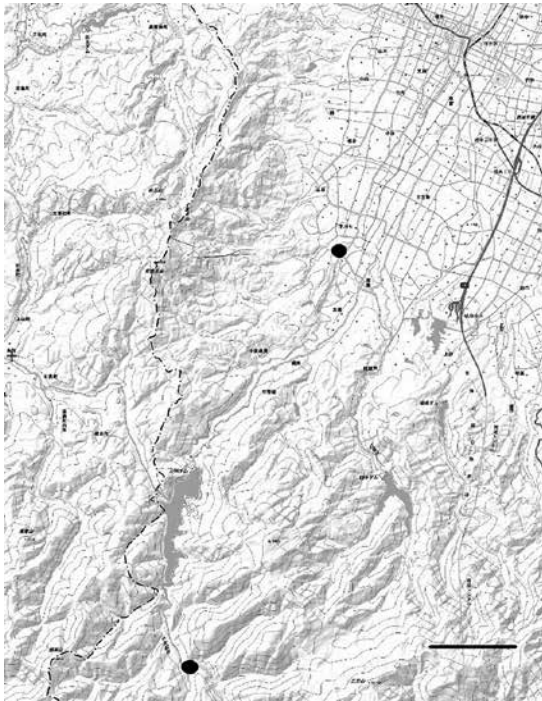


図1 調査地域。
黒丸は自動撮影カメラの設置場所。バーは2km。
※国土地理院の地理院地図（電子国土Web）を使用。

2019年5月16日、11月2日に実施し（一部2020年12月29日）、道路沿いや農耕地周辺で発見したカキノキを対象に、ツメ痕の有無の確認し、ツメ痕の形成時期を2017年秋以前、2018年秋、2019年秋に区別した。ツメ痕の形成時期の判別は、ツメ痕はクマがカキノキに登り実を採食する秋に形成されること、カキノキの樹皮の再生と痕の回復は春から夏にかけて生じることから、樹皮の再生が始まっていない或いはほとんど痕が回復していないものを調査時に最も近い秋の痕跡、樹皮の再生はみられるが回復しきれない痕を調査時から1年さかのぼった秋の痕跡、樹皮が再生し痕が埋まっているものを調査時より2年さかのぼった秋以前の痕跡とした。

結果

小矢部川中・上流域において、哺乳類6目12科15種を確認した（表1）。自動撮影カメラで確認された哺乳類が11種で、踏査（目撃、痕跡）、聞き取り調査は9種であった。

調査方法別にみると、自動撮影カメラを用いた調査では、山麓・才川七のカメラでは中・大型哺乳類が11種確認されたが、小矢部上流域のカメラでの確認は2種だけであった。

山麓・才川七のカメラで確認できたのは、ニホンザル、ツキノワグマ、タヌキ、キツネ、テン、アナグマ、ハクビシン、イノシシ、ニホンジカ、カモシカ、ニホンリスの11種であった。哺乳類全撮影回数に対する撮影回数の割合が最も高かったのは、ニホンリスの36.3%で、順にタヌキの20.3%、ハクビシンの13.5%、イノシシの11.5%で、他は2%以下であった（表2）。1回の撮影で複数頭撮影されたのはタヌキの3頭、ニホンザル、ニホンリス及びイノシシ（中程度の大きさ）のそれぞれ2頭であった（付表1）。ニホンザルは、6、8、9、10、11月の日中に撮影され、1頭のニホンザルは怪我をしているようであった。キツネは撮影された個体はいずれもやせ細り、同一個体と考えられた。

ニホンリスは頻繁に撮影され、倒木の上で木の実を齧っている姿も撮影された。テンは倒木の上で放尿やフンをしている様子が撮影された。ツキノワグマは7月1日、10月16日、10月26日の早朝や夜間に撮影された。イノシシは、5～11月の夜間や早朝に中～大の大きさの個体が毎月撮影された。ニホンジカは6月25日と9月23日の夜間に撮影され、角はいずれも枝分かれせず1本で、同一個体の可能性がある。

小矢部川上流域のカメラでは、イノシシとツキノワグマだけが撮影された（付表2）。イノシシは、5月24日～9月25日までほぼ毎日夜間や早朝に撮影され、小、中、大の大きさの個体が確認できた。小さな個体の中には、幼獣の特徴である縞模様がある個体も確認できた。1回で最も多くの個体が撮影されたのは4個体で、大きな1個体とそれに続いてやってきた小さい3個体であった。撮

表1 小矢部川中・上流域で確認した哺乳類 (2019).

目名	科名	種名	自動カメラ 山麓	自動カメラ 小矢部川 上流域	目撃・痕 跡・聞き取 り	
食虫目	モグラ科	ヒミズ			●	
	キクガシラコウ モリ科	キクガシラコウモリ			●	
翼手目	ヒナコウモリ科	ユビナガコウモリ			●	
霊長目	オナガザル科	ニホンザル	●		●(聞き取り)	
	クマ科	ツキノワグマ	●	●	●	
	イヌ科	タヌキ	●		●	
		キツネ	●		●	
食肉目		テン	●		●	
	イタチ科	イタチ			●	
		アナグマ	●		●	
	ジャコウネコ科	ハクビシン	●		●	
	イノシシ科	イノシシ	●	●	●	
偶蹄目	シカ科	ニホンジカ	●		●	
	ウシ科	カモシカ	●		●	
齧歯目	リス科	ニホンリス	●		●	
計	6目	12科	15種	11種	2種	9種

表2 小矢部川中・上流域 自動撮影カメラで確認した野生哺乳類.

哺乳類	山麓・才川七		小矢部川上流域	
	5/16~7/5		9/15~11/9	
	8/24~11/2			
	撮影 回数	割合 (%)	撮影 回数	割合 (%)
ニホンザル	8	1.8		
ツキノワグマ	3	0.7	4	2.3
タヌキ	90	20.3		
キツネ	6	1.4		
テン	9	2.0		
アナグマ	5	1.1		
ハクビシン	60	13.5		
イノシシ	51	11.5	172	97.7
ニホンジカ	3	0.7		
カモシカ	1	0.2		
ニホンリス	161	36.3		
ネズミ科	27	6.1		
中型哺乳類	7	1.6		
不明哺乳類	12	2.7		
合計	443		176	

野生哺乳類以外：鳥類47回,イエネコ6回,ヒト1回. 鳥類で種が分かるもの:クロツグミ13回,カケス8回,キジバト3回,アオゲラ2回,ヒヨドリ3回,シロハラ1回,トラツグミ1回.

影地は、山の比較的開けた緩斜面の草地で、イノシシは、同じけもの道を多くが上から下へ、下から上へと移動していた。ツキノワグマは、4回(9月3日、9月6日、9月20日、9月21日の夜間)撮影され、その内3回は上から下への移動が2回、下から上への移動が1回であった。

踏査では、キクガシラコウモリ、ユビナガコウ

表3 小矢部川中・上流域におけるツキノワグマの採食痕跡・カキノキにつけられたツキノワグマのツメ痕.

地名	調査 本数	ツメ痕の 形成時期		調査 本数	ツメ痕の 形成時期 2019年秋
		2017秋 以前	2018年秋		
坂本	5	1	0	-	-
小山	13	3	0	9	7
祖谷	31	7	0	15	3
祖谷	6	5	0	5	4
西谷	5	3	0	-	-
小二又	11	5	0	2	2
小院瀬見	4	4	0	2	2
小院瀬見	8	3	0	4	4
嫁兼	4	4	0	10	3
立野脇	4	1	0	1	1
合計	91	36	0	48	26

2017年秋以前と2018年のツメ痕は2019年5月2日調査.

2019年秋のツメ痕は2020年12月29日調査.

モリ、ツキノワグマ、キツネ、イタチ、アナグマ、イノシシ、ニホンリスが確認された(表4)。キクガシラコウモリは日中に入口から少し入った所から閉鎖された隧道入口や山麓の狭いトンネルで確認された。ユビナガコウモリは夜間に車道のトンネルで確認された。キツネが刀利ダムへの途中や刀利ダム右岸で、イタチとアナグマが山麓で確認された。イノシシは道路脇の掘り起こしが医王山山麓や刀利ダムから上流で見られた。ツキノワグマは11月に刀利ダムから上流で採食痕跡のクマ棚やフンが見られ、医王山中腹の林道ではマメガキやアケビを食べた採食痕跡が見られた。医王山山麓ではカキノキにツメ痕が確認できた。クマが樹木に残した痕跡で、樹種が分かるものは、オニグルミ、ウラジロノキ、ヤマナシ、ヤマガキ、カキノキであった。小矢部川上流域で確認したヤマナシは元住民からの聞き取りでは、植えられたものであるとのことであった。

聞き取り調査では、小院瀬見地区の住民からニホンザルの農作物被害があったとの情報を得た(表4)。

カキノキに残るツキノワグマのツメ痕調査では、2017年秋以前に形成された古いツメ痕を10地点で確認したが、2018年秋に形成されたツメ痕は10地点とも無く、2019年秋に形成されたツメ痕については、調査した8地点全てで確認した(表3)。

表4 小矢部川中・上流域 踏査・聞き取り結果

種名	確認年月日	確認場所			三次メッシュ* (掲載頁・メッシュ コード4分割)	標高 (m)	確認物	環境等	報告者	備考
		市町村	地名等	詳細						
ヒミズ	20191105	南砺市	刀利		47-5436-5603-A	480	死体1	溪流、山林、林道	草間	溪流内
キクガシラコウモリ	20190724	南砺市	刀利	刀利ダム	47-5436-5654	358	生体11	隧道入り口付近	南部・福田	道路脇隧道の入口(コンクリートで閉鎖)天井にぶら下がる
キクガシラコウモリ	20190824	南砺市	才川七		39-5436-6617	149	生体3	トンネル	白石・南部	トンネル天井でぶら下がる
ユビナガコウモリ	20191016	南砺市	刀利	トンネル内	47-5436-5664-D	380	生体1	トンネル、道路、林、ダム湖	澤田	20:30.トンネルの天井
ツキノワグマ	20190412	南砺市	刀利	刀利ダム左岸	47-5436-5654-A	450	生体1	山林	高橋	13:10対岸より目撃
ツキノワグマ	20190630	南砺市	刀利		47-5436-5654		生体1	山林、道路	佐藤	
ツキノワグマ	20190824	南砺市	刀利	旧中河内	47-5436-5614	370	痕跡	谷沿い、山林、道路	白石・南部	道路上にフン
ツキノワグマ	20190824	南砺市	刀利	旧中河内	47-5436-5614	375	痕跡	谷沿い旧集落、山林	白石・南部	食べられたヤマナシの実が地上に散乱
ツキノワグマ	20190824	南砺市	刀利	ダム～トンネル	47-5436-5634又は54又は、57	360	痕跡	山斜面	白石・南部	オニグルミにクマ糞
ツキノワグマ	20190912	南砺市	刀利	ダム～トンネル			痕跡	林道沿い	南部・福田	道路上にフン
ツキノワグマ	20190912	南砺市	刀利	旧中河内	47-5436-5614	375	痕跡	谷沿い旧集落、山林	南部・福田	ヤマナシ1本にクマ糞、ツメ痕
ツキノワグマ	20190912	南砺市	刀利	ダムサイト～旧中河内			痕跡	林道沿い	南部・福田	クマのフン
ツキノワグマ	20190922	南砺市	吉見	蛇谷川	47-5436-56		痕跡	林道	中田	フン
ツキノワグマ	20190926	南砺市	刀利		47-5436-5664-B	330	生体1(幼獣)	林道、山林	草間	12:57.ガードレール下をくぐる
ツキノワグマ	20191022	南砺市	岩木		31-5436-7700-A	93	痕跡	池のそば、山林	南部	幼獣の足跡の可能性あり
ツキノワグマ	20191022	南砺市	山本		39-5436-6675-B	272	痕跡	林道沿い	南部	ヤマガキ1本に枝折れ、カキノキ実を採食痕、アケビの実を食べた皮1個(道路上)
ツキノワグマ	20191022	南砺市	南谷		39-5436-6646-A	237	痕跡	林道沿い	南部	カキノキ3本にクマのツメ痕、1本に枝折れ
ツキノワグマ	20191022	南砺市	小院瀬見		50-5437-5186-A	224	痕跡	谷沿い集落、山林	南部	敷地内カキノキ3本にクマの糞(聞き取り)
ツキノワグマ	20191102	南砺市	坂本		39-5436-6657	127	痕跡	山麓、水田畔	白石・南部	足跡、カキノキ枝折れ
ツキノワグマ	20191102	南砺市	小院瀬見		47-5436-5686	200	痕跡	山際、道路	白石・南部	糞
ツキノワグマ	20191102	南砺市	小院瀬見		47-5436-5686	222	痕跡	山間集落	白石・南部	カキノキにクマのツメ痕
ツキノワグマ	20191102	南砺市	刀利	刀利ダム右岸	47-5436-5614		痕跡	山林、林道沿い	白石・南部	オニグルミ1本にクマ糞
ツキノワグマ	20191102	南砺市	刀利	刀利ダム右岸			痕跡	山林、道沿い	白石・南部	オニグルミ1本にクマ糞
ツキノワグマ	20191102	南砺市	刀利				痕跡	山林、道沿い	白石・南部	足跡
ツキノワグマ	20191102	南砺市	刀利				痕跡	山林、道沿い	白石・南部	コナラ又はミズナラ1本にクマ糞
ツキノワグマ	20191102	南砺市	刀利				痕跡	山林、道沿い	白石・南部	オニグルミ1本にクマ糞
ツキノワグマ	20191102	南砺市	刀利	旧中河内	47-5436-5614	375	痕跡	山林、道沿い	白石・南部	オニグルミ1本にクマ糞
ツキノワグマ	20191111	南砺市	旧中河内	小矢部川本流沿い	47-5436-5614-C	425	痕跡	峡谷	南部	道路にクマのフン1個(トンダリの実入る)、道路脇にクマが折った枝のあるクラジロノキ1本、コナラ又はミズナラ1本があり。
ツキノワグマ	20191111	南砺市	旧中河内より上流	小矢部川本流と分岐する支流沿い	31-5436-7700-A	375～390	痕跡	溪流、山林、林道	南部	樹種不明クマ糞4本、標識1本クマにより表面が剥がれる。
キツネ	20190609	南砺市	立野脇	刀利ダムへ向かう途中	47-5436-5675-B	291	生体1	道路・山林	高橋	山側から道路を経て谷に降りる
キツネ	20190630	南砺市	刀利		47-5436-5654		生体1	山林、道路	福田	
イタチ	20190929	南砺市	祖谷		39-5436-6647		生体1	山麓・集落	佐藤	山麓・集落近くでの道路横断
アナグマ	20190502	南砺市	縁兼		47-5436-5698		生体1	農道脇	福田	
ハクビシン	20190417	南砺市	吉見		47-5436-5697-C	204	糞死体1	道路・水田・集落	高橋	
イノシシ	20190516	南砺市	坂本		39-5436-6657	127	痕跡	山麓、水田畔	白石・南部	斜面掘り起こし
イノシシ	20190824	南砺市	刀利	旧中河内	47-5436-5614	370	痕跡	林道沿い	白石・南部	道路脇掘り起こし
イノシシ	20190824	南砺市	刀利	ダムサイト～トンネル	47-5436-5634又は54又は、55	360	痕跡	林道沿い	白石・南部	道路脇掘り起こし
イノシシ	20190824	南砺市	刀利	ダムサイト～トンネル	47-5436-5634又は54又は、56	360	痕跡	林道沿い	白石・南部	道路脇掘り起こし
イノシシ	20190824	南砺市	太美		47-5436-5697	191	痕跡	崖、集落、水田	白石・南部	民宿前のげ下掘り起こし
イノシシ	20190912	南砺市	刀利	旧中河内	47-5436-5614	375	痕跡	谷沿い旧集落、山林、林道	南部・福田	道路脇掘り起こし
イノシシ	20190922	南砺市	吉見	蛇谷川	47-5436-56		死体1	林道	中田	幼獣
イノシシ	20191021	南砺市	刀利	刀利ダム右岸	47-5436-5654-D	356	生体1(幼獣)	ダム湖・山林	高橋	ダム側から道路を経て林へ入る
イノシシ	20191102	南砺市	岩安		31-5436-7700	76	痕跡	山麓、林	白石・南部	カキノキに泥こすりつけ
イノシシ	20191022	南砺市	岩木		31-5436-7700-A	93	痕跡	池のそば、山林	南部	土掘り起こし
イノシシ	20191022	南砺市	館		39-5436-6656-B	215	痕跡	林道沿い	南部	土掘り起こし
イノシシ	20191022	南砺市	吉見		47-5436-5697-C	205	痕跡	道沿い	南部	道路脇土掘り起こし
イノシシ	20191022	南砺市	刀利ダム	ダム右岸	47-5436-5654-D	359	生体1(幼獣)	ダム湖・山林	福田	幼獣1頭(縦縞有)ダム湖側斜面から道路を横切り、山側の斜面に入る
ニホンリス	20190417	南砺市	吉見		47-5436-5687-A	179	生体1	谷川斜面林	高橋	11:20地上で目撃
アカネズミ	20190912	南砺市	刀利	旧中河内	47-5436-5614	375	痕跡	谷沿い旧集落、山林	南部	オニグルミ採食痕

*三次メッシュは環境省(1997)による。ローマ字は、1メッシュを4分割し、左上、右上、左下、右下の順にそれぞれA,B,C,Dとした。

考 察

今回の調査で確認された15種の哺乳類の内、中・大型哺乳類は富山県の低山、山地に生息する代表的な種で、これまで自動撮影カメラを用いた富山県生物学会が行ってきた総合調査（富山県西部から、仏生寺川、泉川、下条川、野積川、郷川の各水系）の哺乳類調査で種数に地域差はあるものの確認されている種である（後藤ら，2015a, b；白石ら，2016, 2017, 2018, 2019）。

大型哺乳類では、ツキノワグマ、イノシシ、ニホンジカ、カモシカ、ニホンザルが確認された。ツキノワグマは、富山県では、2019年秋は全県的に堅果類の実の生りが悪く（富山県，2020a）、ツキノワグマの大量出沒が起きた（富山県，2020b）。今回の調査地の福光地域での2019年10～11月のクマの出沒状況は、小矢部川右岸側河岸段丘崖近くで5件（1件は人身被害）、左岸側で10月に1件、医王山山麓平地で11月に1件であった（富山県，2020c）。今回の調査では2019年秋は医王山山麓や上流部集落周辺でカキノキにツメ痕が確認され、刀利ダムから上流でも秋にクマ棚やフンが確認されており、広い範囲でクマが活動し、福光地域でも2019年秋はクマの大量出沒年であったと考えられる。

イノシシは近年、富山県では低山から山地に生息する普通種となり（富山県動物生態研究会，2014）、富山県生物学会の総合調査でも泉川（高岡市、氷見市；白石ら，2018）、下条川（射水市；白石ら，2016）、野積川（富山市八尾地域；白石ら，2019）、郷川（上市町；白石ら，2017）で確認されている。今回調査を行った小矢部川中・上流域では、医王山山麓や刀利ダムから上流部の道路脇でも痕跡が見られ、小矢部川上流と山麓の自動撮影カメラでも撮影されたことから、小矢部川の中・上流域の山地の広い範囲に生息していると考えられる。

ニホンジカは近年、富山県内では山地に広く分

布するようになっている（富山県動物生態研究会，2014）。富山県生物学会の総合調査の哺乳類調査では、野積川流域（富山市八尾地域；白石ら，2019）で確認され、イノシシほど確認地域、確認個体数は多くない。今回、山麓の自動撮影カメラで1回だけ撮影されたが、実際は広い範囲に生息しているものと思われる。また、カモシカも自動撮影カメラで1回だけの撮影であったが、本種も広い範囲で生息していると思われる。

食肉目の中型哺乳類では、山麓の自動撮影カメラで、タヌキ、アナグマ、テン、ハクビシン、キツネが確認され、踏査でもアナグマやキツネ、イタチが山麓で確認できた。山麓の自動撮影カメラの設置場所は、周辺には集落や水田、畑が点在し、一帯がこれらの中型哺乳類の生活圏になっていると思われる。

ニホンザルは山麓の自動撮影カメラで撮影され、1回の撮影で2頭撮影されたことから少なくとも2頭が生息していると思われる。撮影場所から近いところの住民から畑の農業被害も報告され、一帯に出沒している可能性がある。

その他の哺乳類では、ニホンリスが山麓の自動撮影カメラで最も多く撮影され、木の実を食べている姿も撮影され、この周辺がニホンリスの主要な生活圏になっているものと思われる。

謝 辞

堀与二氏には現地を案内いただき、自動撮影カメラの調査にご協力いただいた。元住民の方には、自動撮影カメラの調査にご協力いただき、貴重な情報を提供いただいた。地元住民の皆様には調査にご協力いただき、貴重な情報を提供いただいた。坂井奈緒子氏にはウラジロを同定していただいた。福田保、佐藤卓、中田政司、草間啓の各氏には調査にご協力いただき、貴重なデータを提供いただいた。皆様にご協力いただき、誠にありがとうございます。

引用文献・ウェブサイト

- 後藤優介・南部久男・澤田研太. 2015a. 南砺市山田川流域におけるツキノワグマの採食痕跡とほ乳類. 富山の生物. 54 : 81-84.
- 後藤優介・南部久男・澤田研太. 2015b. 氷見市仏生寺川流域におけるツキノワグマの採食痕跡とほ乳類. 富山の生物. 54 : 127-130.
- 環境庁. 1997. 都道府県別メッシュマップ16 富山県. 63pp.
- 白石俊明・澤田研太・南部久男・後藤優介. 2016. 下条川流域の哺乳類とツキノワグマの採食痕跡. 富山の生物. 55 : 47-53.
- 白石俊明・澤田研太・南部久男. 2017. 郷川流域の哺乳類とツキノワグマの採食痕跡. 富山の生物. 56 : 45-55.
- 白石俊明・澤田研太・亀谷三志・南部久男. 2018. 泉川流域の哺乳類とツキノワグマの採食痕跡. 富山の生物. 57 : 46-47.
- 白石俊明・澤田研太・南部久男・高橋輝男. 2019. 富山市野積川流域の哺乳類とツキノワグマの採食痕跡. 富山の生,(58) : 43-49.
- 富山県動物生態研究会. 2014. 平成25年度イノシシ等分布・被害状況調査委託業務報告書. 117pp.
- 以下、ウェブサイト
- 富山県. 2020a. 令和元年堅果類（ドングリ）の豊凶調査結果について. http://www.pref.toyama.jp/cms_pfile/00022598/01456459.pdf. 2020年12月9日参照.
- 富山県. 2020b. 令和元年ツキノワグマの目撃痕跡情報. 最終更新日：2020年2月13日. 県全体（月別）. http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1709/kj00020161.html. 2020年12月9日参照.
- 富山県. 2020c. 令和元年ツキノワグマの目撃痕跡情報 最終更新日：2020年2月13日 富山県リアルタイム出没地図【ポイント】. ツキノワグマ目撃痕跡情報 令和2年12月11日現在. http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1709/kj00020161.html. 2021年1月10日参照.

付表1 続き

月日	時間	種名	頭数	備考
9/28	8:26	ニホンリス	1	
9/28	8:41	ニホンリス	1	
9/28	14:04	ニホンリス	1	
9/29	8:42	ニホンリス	1	
9/30	8:15	ニホンリス	1	
9/30	11:13	ニホンリス	1	
9/30	11:26	ニホンリス	1	
9/30	13:01	ニホンリス	1	
9/30	21:53	ハクビシン	1	
9/30	22:12	ハクビシン	1	
10/1	14:44	ニホンリス	1	
10/1	23:09	ハクビシン	1	
10/2	7:19	ニホンリス	2	
10/2	12:40	ニホンリス	1	
10/3	9:46	ニホンリス	1	
10/3	13:27	ニホンリス	1	
10/3	13:28	ニホンリス	1	
10/3	16:09	タヌキ	1	
10/3	16:14	タヌキ	2	
10/5	6:53	ニホンリス	1	
10/5	6:57	ニホンリス	1	
10/5	11:09	ニホンリス	1	
10/5	12:49	ニホンリス	1	
10/5	14:40	ニホンリス	1	
10/6	0:48	ハクビシン	1	
10/6	8:21	ニホンリス	1	
10/7	19:23	タヌキ	1	
10/8	1:05	ハクビシン	1	
10/8	1:55	ハクビシン	1	
10/8	2:36	ネズミ科	1	
10/8	6:53	ニホンリス	1	
10/9	1:52	ネズミ科	1	
10/9	2:27	ハクビシン	1	
10/9	11:41	ニホンリス	1	
10/9	11:42	ニホンリス	1	
10/9	15:33	ニホンリス	1	
10/9	18:47	ネズミ科	1	
10/9	20:44	ネズミ科	1	
10/9	22:45	イノシシ	1	大
10/10	17:58	タヌキ	1	
10/10	18:05	タヌキ	1	
10/10	18:10	タヌキ	1	
10/10	20:40	タヌキ	2	
10/11	9:30	ニホンリス	1	
10/11	21:26	ハクビシン	1	
10/11	23:02	ネズミ科	1	
10/12	23:47	ネズミ科	1	
10/13	17:44	タヌキ	1	小(備有)
10/13	21:38	イノシシ	1	小(備有)
10/14	8:18	ニホンリス	1	
10/14	11:29	ニホンリス	1	
10/14	13:18	ニホンリス	1	
10/14	18:18	ハクビシン	1	
10/14	18:52	ハクビシン	1	
10/14	19:39	ハクビシン	1	小(備有)
10/15	2:23	ハクビシン	1	
10/15	14:56	ニホンリス	1	
10/15	19:44	ネズミ科	1	
10/15	23:53	タヌキ	1	
10/16	10:09	ニホンザル	1	
10/16	10:45	ニホンザル	1	
10/16	21:59	ツキノワグマ	1	
10/17	21:54	イノシシ	1	
10/18	4:53	テン	1	
10/18	23:40	イノシシ	1	大
10/19	12:54	ニホンリス	1	
10/20	4:18	テン	1	
10/20	5:16	イノシシ	1	大
10/20	12:35	イノシシ	1	
10/20	18:48	ネズミ科	1	
10/20	19:26	タヌキ	1	
10/21	21:53	ハクビシン	1	
10/21	22:04	ハクビシン	2	
10/21	22:05	タヌキ	1	
10/22	0:40	ネズミ科	1	
10/22	9:19	ニホンリス	1	
10/23	22:54	イノシシ	1	
10/24	22:29	ネズミ科	1	
10/24	23:51	ネズミ科	1	
10/25	8:48	ニホンリス	1	

付表2 続き

月日	時間	種名	頭数	備考
10/25	18:16	ネズミ科	1	
10/25	18:17	ネズミ科	1	
10/25	19:35	イノシシ	3	中
10/26	1:44	ツキノワグマ	1	成獣
10/26	8:29	ニホンリス	1	
10/26	23:27	ハクビシン	1	
10/27	9:40	ニホンリス	1	
10/27	13:55	ニホンリス	1	
10/28	17:16	タヌキ	1	
10/28	21:45	ネズミ科	1	
10/28	21:49	ネズミ科	1	
10/28	21:53	ネズミ科	1	
10/28	21:55	ネズミ科	1	
10/28	22:16	タヌキ	1	
10/29	9:01	ニホンリス	1	
10/29	23:30	ハクビシン	1	
10/30	8:49	ニホンリス	1	
10/30	20:14	ネズミ科	1	
10/31	3:28	ネズミ科	1	
11/1	0:05	ネズミ科	1	
11/1	4:58	ネズミ科	1	
11/1	8:46	ニホンザル	1	
11/2	9:14	ニホンリス	1	
11/2	9:54	ニホンリス	1	

付表2 自動撮影カメラで撮影された哺乳類(小矢部川上流).
撮影期間: 8月24日~11月2日

月日	時間	種名	頭数	備考
08/24	18:59	イノシシ	1	大
08/24	19:41	イノシシ	1	大
08/24	19:50	イノシシ	1	大
08/24	20:56	イノシシ	1	大
08/25	00:24	イノシシ	1	大
08/25	01:31	イノシシ	1	大
08/25	05:44	イノシシ	1	中
08/25	05:45	イノシシ	1	中
08/26	00:29	イノシシ	1	大
08/26	03:57	イノシシ	1	大
08/26	19:23	イノシシ	1	小(備有)
08/26	19:25	イノシシ	2	小(備有)
08/26	19:34	イノシシ	1	小(備有)
08/26	19:58	イノシシ	1	中
08/26	20:00	イノシシ	1	小(備有)
08/26	20:01	イノシシ	1	小
08/26	20:04	イノシシ	2	小(備有)中1
08/26	20:07	イノシシ	1	大
08/26	20:13	イノシシ	1	小(備有)
08/27	01:16	イノシシ	1	大
08/27	01:55	イノシシ	1	中
08/27	19:35	イノシシ	1	大
08/27	20:53	イノシシ	1	中
08/27	22:57	イノシシ	1	大
08/28	01:25	イノシシ	1	中
08/28	02:05	イノシシ	2	中
08/28	02:12	イノシシ	1	中
08/28	06:08	イノシシ	1	中
08/28	18:38	イノシシ	1	小(備有)
08/28	18:41	イノシシ	2	小(備有)
08/28	19:25	イノシシ	1	中
08/29	02:14	イノシシ	1	中
08/29	02:58	イノシシ	1	中
08/29	09:30	イノシシ	1	小(備有)
08/29	18:25	イノシシ	2	小(備有)
08/29	18:28	イノシシ	1	小
08/29	18:31	イノシシ	2	小
08/29	18:53	イノシシ	2	小
08/29	18:56	イノシシ	2	小
08/29	18:58	イノシシ	1	中
08/29	23:01	イノシシ	1	大
08/30	02:27	イノシシ	1	中
08/30	04:29	イノシシ	1	中
08/30	15:00	イノシシ	1	大

月日	時間	種名	頭数	備考
08/30	18:54	イノシシ	1	中
08/30	19:20	イノシシ	1	大
08/30	19:22	イノシシ	1	大
08/30	22:45	イノシシ	1	大
08/31	04:22	イノシシ	1	中
08/31	04:28	イノシシ	1	中
08/31	18:29	イノシシ	4	大1小3(備有)
08/31	19:20	イノシシ	1	小
08/31	22:36	イノシシ	1	大
09/01	00:55	イノシシ	1	
09/01	18:28	イノシシ	1	大
09/01	19:02	イノシシ	1	中
09/02	00:38	イノシシ	1	中
09/02	01:44	イノシシ	2	小2
09/02	01:46	イノシシ	1	小1
09/02	01:54	イノシシ	1	小1
09/02	04:01	イノシシ	1	中
09/02	04:07	イノシシ	1	中
09/02	18:38	イノシシ	1	大
09/02	19:08	イノシシ	1	中
09/02	20:32	イノシシ	1	中
09/02	21:02	イノシシ	1	中
09/03	01:14	イノシシ	1	中
09/03	01:26	イノシシ	1	中
09/03	01:33	イノシシ	1	中
09/03	01:35	ツキノワグマ	1	成獣
09/03	01:40	イノシシ	1	中
09/03	03:13	イノシシ	1	中
09/03	03:22	イノシシ	1	中
09/03	04:25	イノシシ	1	中
09/03	17:51	イノシシ	1	大
09/03	18:57	イノシシ	1	大
09/03	19:34	イノシシ	1	大
09/04	19:58	イノシシ	1	大
09/04	21:09	イノシシ	1	大
09/05	01:15	イノシシ	1	中
09/05	11:14	イノシシ	1	中
09/05	12:17	イノシシ	1	中
09/05	17:15	イノシシ	1	小(備有)
09/05	17:23	イノシシ	1	小(備有)
09/05	17:48	イノシシ	1	大
09/05	21:01	イノシシ	1	大
09/05	21:29	イノシシ	1	中
09/05	22:00	イノシシ	1	中
09/05	23:47	イノシシ	1	中
09/06	04:33	イノシシ	1	中
09/06	14:06	イノシシ	1	中
09/06	21:25	イノシシ	1	中
09/06	23:10	ツキノワグマ	1	成獣
09/06	23:55	イノシシ	1	大
09/07	00:36	イノシシ	1	小
09/07	02:30	イノシシ	1	中
09/07	03:12	イノシシ	1	中
09/07	21:39	イノシシ	1	小
09/07	21:50	イノシシ	1	中
09/08	02:39	イノシシ	1	中
09/08	21:25	イノシシ	1	中
09/09	20:12	イノシシ	1	中
09/09	21:28	イノシシ	1	中
09/10	00:55	イノシシ	1	小
09/10	15:06	イノシシ	1	小
09/10	17:35	イノシシ	1	小(備有)
09/10	17:36	イノシシ	1	小(備有)
09/10	17:37	イノシシ	1	大
09/10	18:43	イノシシ	1	大
09/10	19:06	イノシシ	1	小
09/10	19:13	イノシシ	1	小
09/10	20:57	イノシシ	1	小(備有)
09/10	23:48	イノシシ	1	小
09/11	20:05	イノシシ	1	大
09/11	20:43	イノシシ	1	中
09/11	21:31	イノシシ	1	中
09/11	21:32	イノシシ	1	中
09/11	21:35	イノシシ	5	小3,中1,大1
09/12	18:24	イノシシ	1	小
09/12	20:37	イノシシ	1	中
09/12	20:42	イノシシ	1	大
09/12	21:15	イノシシ	1	大
09/12	21:56	イノシシ	1	中
09/12	22:19	イノシシ	1	大